

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		中学部		学 年	2年
教科等名		総合的な学習の時間		グループ名	学年
ねらい		・調べ学習を通して、主体的、協同的に学習できる力を育む。 ・美化意識を育てるとともに、地域の一員としての自覚をもつ。 ・地域の中学生と交流を深め、体験的な活動をする			
担当教員		○杉内 勝 小川 世椰、鷲尾 圭介、佐野 堅太、須澤 朗人、大出 彩乃、宇都宮 彩香			
予定授業時数		41.2時間			
使用教科書		戸田デザイン研究室『にっぽん地図絵本』 福音館書店『科学シリーズ 野の草花』			
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	・日野市の特色を調べよう	○	地域学習 ・日野市の人口や公共施設、観光施設について調べる。 ・日野市の特産農産物、特産品、歴史について調べ、学んだことを生かして、やってみたいことなどをまとめる。	・タブレット端末や資料を活用し、日野市の特色について調べることができる。 ・調べたことを項目ごとに整理してまとめることができる。 ・自ら学び、グループで学んだことを発表することができる。	・調べる内容について、いくつかの項目を用意して、生徒が選択しやすいようにする。 ・生徒に合わせて、調べる方法をいくつか用意する。 ・写真や映像で分かりやすくする。
5 10	・地域清掃		奉仕体験活動 ・学校周辺の清掃活動に取り組む。	・清掃用具を正しく使用することができる。 ・協力して清掃をすることができる。 ・公共のルールやマナーを守り、安全に取り組むことができる。	・トングやバケツなど使用する道具の役割を分担し、役割を明確にする。
9 10 11	・食品ロスについて考えよう	○	環境教育 ・食品ロスについて調べ、自分たちができることについてまとめる。	・食品ロスが起きてしまう理由や環境への問題点について知る。 ・食品ロスを防ぐために自分たちの生活でできることを考える。 ・協力して、調べたことをまとめることができる。	・学年の給食で出たしまった食品ロスを用いて、身近に捉えられるようにする。 ・写真や映像で分かりやすくする。
12 1	・三中生と交流しよう		交流及び共同学習 ・日野第三中学校と交流会を行う。	・地域の中学生との交流を通して、お互いを知り、地域とのつながりをもつことができる。 ・自己紹介や会話の受け答えなど、相手に話し、伝える方法を身に付ける。	・個々の実態に即して活動内容を分担をして、全員が積極的に交流できるようにする。
1 2 3	・共生社会に向けて考えよう	○	共生社会 ・視覚障がい体験、車いす体験、障がい者スポーツなどを通して、共生社会について考え、できることに取り組もうとする。	・様々な競技スポーツや障がい者スポーツに関心を持ち体験活動を通して特徴を学ぶことができる。 ・共生社会の実現に向けて、多様性について理解し、できることを考えることができる。	・様々な体験活動を用意して、共生社会について幅広く知れるようにする。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。